

令和2年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】心理劇を取り入れながら保育・子育て支援を考える		
開設日	令和2年12月13日(日)※備考欄要確認	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼・小教諭	受講人数	50人
講習の形態	一部、グループワークを含む	会場	佐賀大学:教育学部2号館(学生センター)2階社会科教室
担当講師	庄籠 道子		
講習のねらい・到達目標	いろいろな子どもや親を演じてみることによって、その気持ちを理解し、保育・子育て支援に役立てる。		
講習内容	量としての子育て支援と質としての子育て支援の違いなど、子育て支援の方法や在り方を講義で学び、グループに分かれて心理劇をして、いろいろな子どもや親の役割を演じてみることで気持ちを理解する一助とし、バズセッションで子育て支援等の悩みを話し合う。講義とワークショップ。		
評価方法・基準	今日学んだことを自覚し、これからの保育・子育て支援に具体的にどのように役立てようとしているか文章で書く。		
	認定試験に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	庄籠 道子	保育・子育て支援に関する講義	
II 10:45~12:15 (90分)	庄籠 道子	バズセッション・心理劇のワークショップ	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	庄籠 道子	心理劇のワークショップ	
IV 15:00~16:30 (90分)	庄籠 道子	グループによる振り返り・筆記試験	
持参するもの	特になし		
予習について	自分の園(学校)での子育て支援について、語れるようにしておくこと		
受講上の注意	<p>※政府の終息宣言が発せられた場合は、対面講習で実施、継続している場合は、延期もしくは不開講の可能性もあります。</p> <p>動きやすい服装・靴で参加すること。保育について学びたい希望者は、他校種の教員も受講可。</p> <p>令和元年度講習「【選択】心理劇を取り入れながら保育・子育て支援を考える」と内容が重複します。</p>		